



日 時	平成 22 年 11 月 20 日(土) 9 時 30 分～12 時
場 所	新赤坂事務所：港区赤坂 2-10-17 石原ビル 2F
出席者	出席：川村、岩下、小林、西川、泉澤、金城、坂井、青木 Skype 参加：阪井
欠席者	理事（委任状有）：土屋（泉澤）、神野（泉澤）、柏井（西川）、内田、木村（川村）、 富田、植村（川村） 監事：日野、竹政
議 題	<p>特別事項</p> <p>審議事項</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 書記・承認者指名 (会長) 2 第 6 回 10 月度議事録確認 (総務部会) 3 会員入会承認・退会確認 (会員部会) 4 NSPE 新入会基準レターの到来 (渉外部会) 5 10 周年記念出版・部会宿題の件 (委員会) 6 懸案事項の共有（会長メモに基づき討議） (総務部会) 7 8 9 10 11 <p>報告事項</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 鬼金 2011 計画(12/4 に打合せ予定) (鬼金分会) 2 一斉配信未着信トラブル報告と、今後の対応案、及び注意事項 (広報部会) 3 ホームページ改定の進捗報告 (広報部会) 4 ホームページ月例レポート (広報部会) 5 6
添付資料	添付 1. JSPE-NSPE-Member-Invite-Ltr-10-2010.pdf (NSPE からの到来レター) 添付 2. 10 年史部会別振返案 添付 3. 11 月理事会会長メモ添付 6. 添付 4. Group_mail_delivery_trouble_1011 添付 5. JSPE_HP_renewal_101120 添付 6. WebsiteMonthlyReport201010 添付 7. 添付 8. 添付 X.



議事内容	アクション
<p>● 審議事項</p> <p>1. 書記・承認者指名 (敬称略) 書記：岩下 議事録承認者：坂井、泉澤、西川</p> <p>2. 第6回10月度議事録確認 4. ホームページ改訂作業 報告事項3参照 6. 日本環境倶楽部との連携 金城理事がセミナーに参加。会員間の交流が最近はほとんど無く、セミナー開催に的を絞っている模様。当面は同倶楽部セミナーへの自主参加を会員に募る広報にとどめ、参加者動向をチェックしJSPEとして年会費を払って法人会員になるメリットがあるか年度末に見極めることとする。</p> <p>3. 会員入会承認・退会確認 新入会員 AF0059 中村 重徳 様 PEN0058 大西 祥作 様 FE0359 丹下 裕 様 FE0360 黒田 慧祐 様 資格変更 PE0190 阿部 賢史 様 (旧PEN0053) 退会者 無し 資格喪失 無し 会員数 10月度理事会後 PE 151名 準PE 32名 FE 139名 AF 31名 ST 2名 合計355名 (10月度名簿 PE 152名 準PE 32名 FE 139名 AF 31名 ST 2名 合計356名) 11月度理事会後 PE 152名 準PE 32名 FE 141名 AF 32名 ST 2名 合計359名</p> <p>4. NSPE 新入会基準レターの到来 NSPE より新 International 会員入会基準の案内レターが到来した (添付1)。まずはこのレターを活用して会員へのNSPE入会呼びかけを行うこととした。 またこのレター中に「海外郵便が高く付くのでPEマガジンの日本会員への郵送を今後止めてWEBで見てもらいたい」と書かれているが、WEBにはマガジン記事が掲載されてはいるものの印刷が難しい (PDFになっていない) 等の問題あるため、日本人会員へのPEマガジンはまとめてJSPEに送ってもらうことを先方に提案したい。ただこの方法へ移行するにはリスクもあるので、まずは理事・監事のNSPE会員を対象に試行してみたい。 NSPE 会費徴収をJSPEが代行するという話もオランダで出たが、会計理事に負担がかかること、為替差損リスクなどもありまずはPEマガジン配布代行を検討する。</p> <p>5. 10周年記念出版・部会宿題の件 記念活動、セミナーは難しいので座談会的なものが適当ではないか。11月27日のCPDセミナー (国際化人材) が方向性としては同じなのでこれと呼び水として座談会などにつなげていけるか。マスコミへも声をかけるなど、PE、PE制度の社会露出を今一度図っていききたい。 総会時に配布したプレ版「最初の10年」を再チェックし、そのまま外に出せるか検討</p>	<p>(総務部会)</p> <p>(会員部会)</p> <p>(渉外部会)</p> <p>(委員会)</p>



議事内容	アクション
<p>してほしい。楽屋落ちになってないか？ プレ版に広瀬さんの記事を追加する。2002年危機をOSBEELSとの交渉の記録(レター、MOM等)を織り込んで。 今井先生の手稿を鹿野さんからお願いしてもらおう。×切は年末。</p> <p>6. 懸案事項の共有(会長メモをもとに討議)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・州登録の再活性化 合格祝賀会を州登録支援セミナー的なものと位置づけるのはどうか？ 州登録セミナーの結果、特定の会員に特定の州登録に関して、有利な情報とも見られ兼ねないセミナーを実施するのは、証券会社等が海外投資のセミナーを実施している(夫々の会社の定款に含まれていると思われる)のと似た性格を持つと、外部の人に見られる可能性も考えられるので有料で実施するのは定款上も問題あるのでは？との意見が理事から提起されたが、他理事からは幸か不幸か会員が大量米国就職となるケースまでは杞憂ではないかとのコメントあり。 祝賀会についての対JPEC窓口は会長・会員部会とする。 ・AAE 関東平野支部との共催イベント企画案 先方が所属変えなどで多忙であること、および当方も有望エネルギー施設を見いだせておらず難航中。会員の中から有望エネルギー施設を紹介してもらえないか理事にて検討してみるか？ ・技術者倫理活動の再活性化 アドホック立ち上げの準備(企画、渉外、教育、関西)年度内に 	<p>(総務部会)</p>
<p>● 報告事項</p> <p>1. 鬼金2011計画(12/4に打合せ予定) 鬼金2011(2011年1月22日コースガイド、2011年4月より開講)のプロジェクト憲章案、案内パンフレット案について、関西PJメンバー(阪井、川村、鈴木、吉田、北林)にて12月4日に打合せ予定。そこでの決定案を12月理事会の審議事項とする予定。</p>	<p>(教育・鬼金)</p>
<p>2. 一斉配信未着信トラブルの報告と、今後の対応案、及び注意事項 現在のグループアドレス転送方式のメール配信が原因で、28名の会員にメールが届いていなかったことが判明。未着信理由は アドレス自体の問題(現在使用されていない) : 22件 スпамメールとして拒絶 : 2件 アドレスミス、変更 : 3件 原因不明 : 1件</p> <p>現在使用されていないアドレスと原因不明の計23名について会員部会からコンタクトを試みる(もうひとつのメールアドレス、電話、郵便)。郵送で資料を送付する機会を通じて個人情報のチェックを会員に呼びかける。</p>	<p>(広報部会)</p>
<p>3. ホームページ改定の進捗報告</p> <p>JSPE案内: オレゴン州との関係の表現を現状に合わせて変更する(by総務)。 JSPEとJPECとの関係: ドラフトの状態にとまっている。(同日午後開催のJPEC理事会で確認する) → Post Meeting Memo: 担当者の確認まで。 FAQ: 会員名簿をウェブ上での公開に必然性が無い。「一部公開」となっているのを現状に合わせて変更する(by広報)。名簿は理事の間では公開して良いのではという提案あり。 規定・細則: 入会時に細則を読むよう要求している今の表現をやめて細則は会員専用ページに移す。入会時に読む必要がある箇所を検討し一般ページに記載。(by会員) 会員専用-Information: 1月22日のコースガイドで、差換え/削除を決める(by</p>	<p>(広報部会)</p>



議事内容	アクション
<p>鬼金) 会員専用－CPDセミナー：著作権の問題が有るため、テーマだけ表示して見たいとの要望があった場合に個別に対処するのが現実的。テーマのリスト作成 (by教育)。</p> <p>その他： リンクの基準を決めるか、あるいは定期的に見直すべき。例えば、かつて講演してもらったフィランソロピー協会のリンクが今でも張ってあるがこれは適当か？</p> <p>4. ホームページ月例レポート</p>	

承認	坂井 元彦	
承認	泉澤 聖一	
承認	西川 理	
書記	岩下 哲	